

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ)

(Ⅰ)労働時間

前年度(7 年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者
における延べ労働時間

30,351

時間

雇用契約を締結していた延べ利用
者数

7,532

人

利用者の1日の平均労働
時間数

4

時間

(Ⅱ)生産活動

会計期間(2 月～ 1 月)

前々々年度(5 年度)

生産活動収入から経費を除
いた額

21,039,051

円

利用者に支払った資金総額

12,453,270

円

収支

8,585,781

円

前々年度(6 年度)

生産活動収入から経費を除
いた額

23,778,487

円

利用者に支払った資金総額

23,778,487

円

収支

0

円

前年度(7 年度)

生産活動収入から経費を除
いた額

31,079,729

円

利用者に支払った資金総額

31,079,729

円

収支

0

円

(Ⅲ)多様な働き方

前年度(7年度)における取組(全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨
に関する制度を定めている

☐

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を
定めている

☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている

☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている

☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を
定めている

☐

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を
定めている

☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている

☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている

☒

(Ⅳ) 支援力向上

前年度(7年度)における取組(全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

☒

◎外部研修、もしくは内部研修を
1回以上実施している。

☒

※研修名 富山市障害者権利擁護研修会
研修講師 障害福祉課 大浦・富山国際大学 村上
実施日・受講者数 2 月 13 日 1 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
1回以上発表している

☒

※研修、学会等名 就労継続支援A型で働く障害者の成長
実施日 12 月 17 日
※学会誌等名
掲載日 月 日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

☒

※先進的事業者名
実施日/参加者数 月 日 人
※他の事業所名 就労継続支援A型 いおり
実施日/参加者数 3 月 7 日 1 人
古着販売についての視察受入

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上
参加している。

☐

※商談会等名
主催者名
日時 月 日
内容

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

☒

◎当該人事評価制度を周知している

☒

人事評価制度の制定日 7 年 10 月 1 日
人事評価制度の対象職員数 9 名
うち昇給・昇格を行った者 9 名
当該人事評価制度の周知方法
評価表に基づく口頭周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

☐

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」
を受講している

☐

※配置期間 月 日～ 月 日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている

☒

※評価を受けた日 3 月 2 日
第三者評価機関 社会福祉法人 富山県社会福祉協議会

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている

☐

※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、
経営改善計画書へ提出した。

☐

※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。